

チャノキイロアザミウマ情報第2号

令和2年6月2日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

平年よりも発生がやや多い状況です（カンキツ、ブドウ）

1 発生状況

5月下旬にカンキツ 22 ほ場、ブドウ 13 ほ場で、ほ場周囲における本種の生息数調査（イヌマキ（防風垣）10 新梢の払い落とし虫数）を行った結果、1ほ場あたりの平均捕獲個体数が、カンキツでは11.1頭（平年8.5頭、前年24.7頭）、ブドウでは4.8頭（平年2.0頭、前年5.6頭）で、いずれも過去10年間で3番目に多い状況です。

黄色粘着トラップによるチャノキイロアザミウマ成虫の誘殺数は、カンキツ園に設置した南知多町、ブドウ園に設置した東浦町の調査地点において、平年に比べやや多い状況です（図）。

